



北上記者クラブ加盟者 各位

 **北上市** KITAKAMI CITY

令和8年5月7日

まちづくり部生涯学習文化課文化芸術係

電話：0197-72-8304（直通）

## 第41回詩歌文学館賞贈賞式

今年で第41回となる詩歌文学館賞は、去る3月4日に選考会が行われ、次のとおり受賞作品が決定しました。選ばれた詩人をお招きし、詩歌文学館賞贈賞式を行います。

また、若山牧水研究の第一人者でもある歌人の伊藤一彦さんによる記念講演も行います。

### 1 内容

詩歌文学館賞は、現代詩歌文学の振興に寄与すべく設立された「日本現代詩歌文学館」を記念して、1986年、井上靖初代名誉館長の創意によって設けられました。

毎年、前年中に刊行された詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を各ジャンルから選んで顕彰するものです。今年は次の作品が受賞しました。

### 2 詩歌文学館賞贈賞式

日 時：令和8年5月23日（土）午後3時から

場 所：日本現代詩歌文学館講堂

入 場 料：無料

受賞作品及び受賞者：

部門	受賞作品	受賞者（受賞決定時の年齢）	出版社
詩	らっか ゆめ 落下の夢 —— フェアギスマインニヒト vergissmeinnicht	こばやし かんか 小林 垣堦氏（35歳）	思潮社
短歌	うちゅうらん 宇宙卵	かすが まきこ 春日 真木子氏（100歳）	角川文化振興財団
俳句	そしゅう 素秋	にしむら かずこ 西村 和子氏（77歳）	朔出版

(参考)

【正賞】国指定重要無形民俗文化財鬼剣舞 手彫り面 【副賞】賞金各部門100万円

### 3 記念講演について

演題「北の歌人と南の歌人 ——啄木と牧水を中心に」

講師 伊藤 一彦氏（歌人、若山牧水記念文学館館長）

### 4 問い合わせ

日本現代詩歌文学館

〒024-8503 北上市本石町2-5-60

TEL 0197-65-1728 FAX 0197-64-3621

E-mail: shiika@shiikabun.jp

# 詩 歌 文 学 館 賞

## 由 来

現代詩歌文学の振興に寄与すべく設立された「日本現代詩歌文学館」を記念して、優れた詩歌作品集を各ジャンルから選んで顕彰するもので、井上靖初代名誉館長の創意によって設けられた。(第1回贈賞は、1986年(S61))

## 対 象

詩、短歌、俳句の三部門とし、前年中に刊行された最も優れた作品集に厳正な審査を経て贈る。各部門1人(故人を除く)。選考委員は賞の対象としない。同一人に二度の賞は贈らない。全集・選集は除外するが、未刊の作品集を含むものはその限りでない。

## 選 考

日本現代詩歌文学館振興会役員・評議員をはじめとする詩歌人および詩歌専門誌や文芸誌の編集者など、約1千人からのアンケートで推薦された候補作品を参考に、選考委員が選出する。

## 選考委員

任期：令和7年～令和9年)

【 詩 】 朝吹亮二・川口晴美・時里二郎

【 短歌 】 川野里子・小島ゆかり・島田修三

【 俳句 】 井上弘美・小澤實・正木ゆう子

(50音順・敬称略)

## 選考委員会

【 日時 】 令和8年3月4日(水)

【 場所 】 東京 如水会館

## 発 表

文芸誌『すばる』(6月号)(集英社刊)誌上

## 贈 賞

日本現代詩歌文学館で5月に贈賞式を開催。

正賞 国指定重要無形民俗文化財 鬼剣舞手彫り面

副賞 賞金各部門100万円

## 歴代受賞作品の紹介

第1回～第39回までの歴代詩歌文学館賞受賞作品(詩・短歌・俳句の三部門)を日本現代詩歌文学館閲覧室に特別コーナーを設置して展示紹介をしております。

また、文芸誌『すばる』(集英社)に掲載された受賞内容を、文学館ホームページ上に掲載しております。

2026年5月23日(土)午後3時

入場  
無料

第41回

日本現代詩歌文学館講堂

主催 日本現代詩歌文学館振興会/公益財団法人 一ツ橋綜合財団  
北上市/北上市教育委員会

後援 岩手県

# 詩歌文学館賞贈賞式

## 詩部門

小林柑塙  
落下の夢  
—vergissmeinnicht  
(思潮社)



## 短歌部門

春日真木子  
宇宙卵  
(角川文化振興財団)



## 俳句部門

西村和子  
素秋  
(朔出版)



## 記念講演

北の歌人と南の歌人  
—啄木と牧水を中心に  
講師 伊藤一彦 (歌人)



日本現代詩歌文学館

●日本郵便:〒024-8503 (以下、住所不要) ●郵便以外:〒024-0093 岩手県北上市本石町2-5-60  
TEL.0197-65-1728 FAX.0197-64-3621 URL <https://www.shiikabun.jp> E-mail [shiika@shiikabun.jp](mailto:shiika@shiikabun.jp)

# 第41回 詩歌文学館賞 受賞者プロフィール



2025年4月 思潮社



2025年9月 角川文化振興財団



2025年10月 朔出版

## 小林埜嶋 こばやし・かんか

1990年生まれ。東京都在住。詩集に2013年『でらしね』、21年『小松川叙景』（第33回富田碎花賞）。小詩集に15年『風船』、17年『エンド・ロール』。

## 春日真木子 かすが・まきこ

1926年、鹿児島県生まれ。55年、歌誌『水甕』に入会。2003年『水甕』代表。現在発行人。歌集に『火中蓮』（第7回日本歌人クラブ賞）、『水の夢』（第7回日本歌人クラブ大賞）、『何の扉か』（第41回現代短歌大賞・第30回齋藤茂吉短歌文学賞）など15冊。歌書に『私の短歌作法』他。

## 西村和子 にしむら・かずこ

1948年、神奈川県生まれ。66年『慶大俳句』入会、清崎敏郎に師事。96年、行方克巳と共に『知音』創刊、代表。句集『夏帽子』、『心音』、『椅子ひとつ』など。著書『虚子の京都』、『季語で読む源氏物語』、『季語で読む枕草子』、『季語で読む徒然草』、『俳句のすすめ』など。毎日俳壇選者。

## 記念講演

### 北の歌人と南の歌人 ―― 啄木と牧水を中心に

●講師 伊藤一彦 いたう・かずひこ

1943年、宮崎県生まれ。早稲田大学卒業。大学在学中に短歌をはじめ、68年『心の花』に入会、のち選者。同郷の歌人である若山牧水の研究者としても知られ、若山牧水記念文学館館長および「牧水研究会」の会長をつとめる。歌集に『微笑の空』（第42回逍空賞）、『遠音よし遠見よし』（第33回詩歌文学館賞）、評論集に『若山牧水―その親和力を読む』、『牧水・啄木・喜志子―近代の青春を読む』（第15回日本歌人クラブ大賞）など著書多数。2022年、旭日小綬章を受章。

## 選考委員

詩

朝吹亮二  
川口晴美  
時里二郎

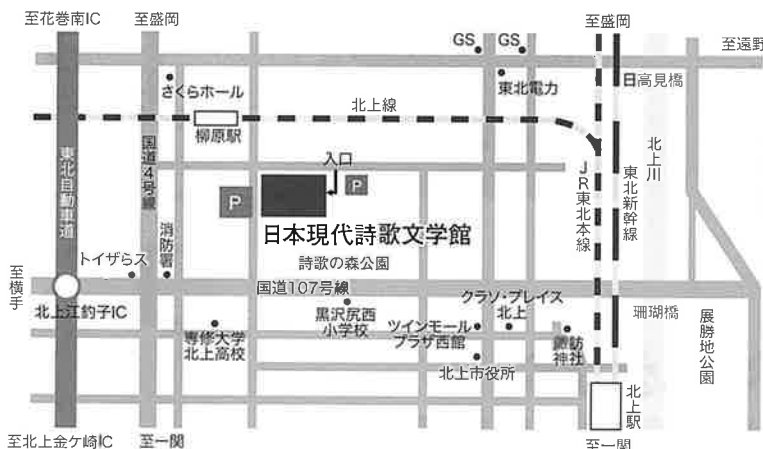
短歌

川野里子  
小島ゆかり  
島田修三

俳句

井上弘美  
小澤 實  
正木ゆう子

\*第14期 第40回～第42回(2025-27)



## 交通のご案内

北上江釣子ICから/ 国道107号線を釜石方向へ東進約2.5Km  
JR北上駅から/

- タクシー：約6分
- バス（岩手県交通）：駅西口乗場より乗車、まちなかターミナル下車徒歩約7分
- JR乗換：北上線横手行（本数僅少）、柳原駅下車徒歩約3分

## 日本現代詩歌文学館

・日本郵便：〒024-8503（以下、住所不要）  
 ・郵便以外：〒024-0093 岩手県北上市本石町2-5-60  
 TEL.0197-65-1728 FAX.0197-64-3621  
 URL <https://www.shiikabun.jp> E-mail [shiika@shiikabun.jp](mailto:shiika@shiikabun.jp)